

(予報)

タンチョウ営巣地の植生

新 庄 久 志

1. はじめに

タンチョウは、釧路湿原を中心とする北海道東部に600羽前後生息する。現在、タンチョウの保護と管理を目的に生息調査が継続されているが、近年、生息個体数の一種の頭打ち現象が指摘され、その原因解明と生息環境の修復、復元を図るためのタンチョウ営巣地環境調査が実施されている。本調査もその一貫として行ったもので、若干の資料を得たので報告する。

2. 調査地

釧路湿原の南東部、旧雪裡川流域に位置するタンチョウ営巣地である。支流より数10m離れたヨシ・スゲ湿原のなかに形成され、巣を中心に200×130cmの範囲でヨシが、巢材のために刈り折られている。

支流から反対側の湿原域には、ハンノキの低木林が位置する。

3. 調査方法

巣を中心に、東西に5箇所、南北に6箇所、2×2mの方形区をほぼ5m間隔で設け、所生植物を記録し、優占度、群度（Braun-Blanquet,1964）を測定して、群落組成を検討した。

4. 調査結果

営巣地はヨシ・スゲ類群落で占められ、草丈130-180cm、植被率50%内外で、ヨシが優占し、その下層に草丈80cm内外、植被率70%内外で、イワノガリヤス、ムジナスゲなどが優占する。他にアカネムグラ、ニッコウシダ、ヤナギトラノオ、サワギキョウ、イヌスギナ、エゾオオヤマハコベなどが高い頻度で出現する。

営巣地の群落組成では、高さ40cm、径50cm内外の叢株が点在する湿原域には、ナガボノシロワレモコウ、フタマタイチゲ、タチギボウシ、アキノキリンソウ、ハンゴンソウなどをとめない、やや水位の低い湿原域の構成種が占める（表-1、整理番号1-5）。また、ドクゼリ、ツルスゲなどをとめないう水位の高い湿原域の構成種もみとめられた（表-1、整理番号6-10）。

したがって、当該タンチョウ営巣地は、ヨシ・スゲ湿原のなかでも、水位の高い立地と低い立地のほぼ境界付近の立地環境に位置していると言える。

また、営巣地より20-40m離れて、ハンノキの萌芽低木林が占める。ハンノキは、樹高2-5m、胸高直径7-14cm、推定樹齢10-40年である。根株が20-40cmに立ちあがって

いることから、当該地の泥炭地盤の沈下、あるいは地下水位の低下が考えられ、営巣地の環境変化を示唆している。

5. まとめ

- (1) タンチョウの営巣地の環境を把握するために、旧雪裡川流域に位置する営巣地において植生調査を行った。
- (2) 営巣地は、草丈130-180cm、植被率50%のヨシ、草丈80cm内外、植被率70%内外のイワノガリヤス、ムジナスゲなどが優占するヨシ・スゲ湿原に位置し、巣は、スゲ叢株が点在し、フタマタイチゲ、ハンゴンソウ、タチギボウシ、ナガボノシロワレモコウなどをみとめるやや水位の低い立地と、ツルスゲ、ドクゼリなどが出現する水位の高い立地の境界付近に位置していた。
- (3) 隣接するハンノキの萌芽低木林の株立ち現象と推定樹齢から、当該地の環境変化が示唆された。

表-1 タンチョウ営巣地組成表

整理番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
調査番号	4	7	2	5	6	8	1	10	11	9	3	常
調査面積(m ²)	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	2×2	
草本層I 高さ(cm)	130	170	130	130	180	180	130	170	180	180	130	在
草本層I 植被率(%)	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	
草本層II 高さ(cm)	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	80	度
草本層II 植被率(%)	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	70	
出現種数	17	16	13	22	13	11	12	9	10	10	10	
ヨシ	2・1	4・2	4・2	2・4	2・4	2・3	2・4	2・4	2・4	2・4	2・2	V
イワノガリヤス	2・2	4・2	4・2	2・4	2・4	2・3	2・3	2・3	2・3	2・3	2・4	V
アカネムグラ	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	V
ウサギシダ	2・2	2・2	1・2	2・1	2・2	+	+	+	+	+	+	V
ヤナギトラノオ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	V
ムジナスゲ	3・2	1・2	2・3	2・1	2・1	2・4	2・2	1・2	1・2	2・2	2・2	V
サワギキョウ	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	+	+	+	+	+	V
イヌスギナ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	IV
エゾオオヤマハコベ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	IV
ハッカ			+	+	+	+	+	+	+	+	+	III
ナガボノシロワレモコウ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	III
フタマタイチゲ	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	II
タチギボウシ	1・2	1・2	1・2	+	+	+	+	+	+	+	+	II
アキノキリンソウ	1・1	1・1	1・1	+	+	+	+	+	+	+	+	II
ハンゴンソウ	1・1	1・1	1・1	+	+	+	+	+	+	+	+	II
ドクゼリ						+	+	+	+	+	+	II
ツルスゲ						4・2	2・2	2・1	2・1	2・2	2・2	II
アキノナギツカミ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
ナシマノガリヤス	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
サギスゲ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
オオヨモギ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
カブスゲ	1・2	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	2・2	I
オオヤマフスマ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
エゾノレンリソウ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
ヒオウギアヤメ				1・2	1・2	1・2	1・2	1・2	1・2	1・2	1・2	I
ミズオトギリ				+	+	+	+	+	+	+	+	I
ナガバツメクサ						+	+	+	+	+	+	I
トモエソウ	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	I
トキソウ				+	+	+	+	+	+	+	+	I
ナカハグサ				1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	1・1	I
エゾノカワジサ						+	+	+	+	+	+	I